

大腸癌肝転移登録事業及び登録情報に基づく研究

研究対象

登録対象当該年度において、臨床診断、切除標本や生検による病理診断あるいは剖検により診断された同時性および異時性大腸癌肝転移症例

研究の期間

承認日から研究終了まで

研究の目的

全国大腸癌登録と連携しつつ全国規模の大腸癌肝転移症例の詳細情報を収集して大腸癌肝転移のデータベースを構築する。収集した情報を学術的に検討・活用することで大腸癌肝転移患者ひいては大腸癌患者全体の医療福祉に貢献することを目的とする。

研究の方法

研究事務局で指定したフォーマットを利用して下記の臨床病理学的項目について入力する。事務局では各施設から送られたデータを集めて、データベースを構築する。

<登録項目>施設名、同時性/異時性、原発巣情報(治療法、手術・病理所見)、術式、肝転移情報(部位、大きさ、個数、治療法、化学療法の有無、組織所見など)、肝外転移情報、再発情報、転帰、腫瘍マーカー推移

個人情報について

匿名化コードを用い、連結可能匿名化とする。データベースには個人を特定できる内容は含まれない。

また、学術論文や学会発表で報告される場合も個人の情報は公表されない。

問合せ先

栃木県立がんセンター外科 小澤平太